

幸区区民会議

子育て・環境・魅力づくり部会

からの報告

【子育て・環境・魅力づくり部会の検討経緯】

第1回

開催日時 平成18年9月7日(木) 午後6時35分～8時40分
 参加者 部会委員 10名
 議事 正・副部会長の選出
 正・副部会長が以下の通り決定しました。
 部会長：今井 淑子委員 副部会長：松世 三重子委員
 「魅力づくりと市民活動の推進」について
 市民活動の範囲などについて、意見交換を行った。
 各委員から委員提案の提案理由と内容の説明を受け、全体で意見交換を行った。
 提案内容と提案委員は次のとおり。
 市民活動・市民利用施設のネットワーク化(菅野委員)
 音楽によるまちづくりの推進・出張コンサート(松世委員)
 地域の自然と歴史・文化の保全と地域資源と人的資源のネットワーク形成(庄司委員)
 シニア人材とITの活用による団地の活性化(今井委員)

第2回

開催日時 平成18年10月4日(水) 午後6時30分～8時30分
 参加者 部会委員 8名
 議事 「魅力づくりと市民活動の推進」について
 第2回幸区区民会議での報告内容について

【今後の予定】

第3回を、次のとおり開催します。

開催日時 11月22日(水) 18:30～ 幸区役所第1会議室

テーマ 「安心して子育てできる環境づくり」

【委員からの提案概要】

子育てしやすいまちづくり(酒井委員)

商店街の歩道など、ベビーカーでの歩行がしにくい。親子で安心して楽しめる場の確保(公園整備など)。

読み聞かせ運動の推進(成田委員)

図書館で行われている読み聞かせ活動の拡大。読み聞かせ団体の横のつながりや活動の周知。

(テーマ) 「魅力づくりと市民活動の推進」

(報告のまとめ)

知ってもらおう！地域の生活を豊かにする活動
 一つひとつがつながることで 広がる魅力



矢上川での「さいわいりバーウォッチング」



区役所ロビーで開催されている「夢こんさあと」



「幸市民協働プラザ」開設記念事業として開催された「地域交流フォーラム」



「まちづくり推進委員会」の報告会

テーマ 「魅力づくりと市民活動の推進」

委員提案要旨

区全体に生演奏（夢こんさあと）の素晴らしさを知ってもらう。また、子育て支援の一環として、親子へやすらぎのひとときを提供する。
 地域主体のまちづくりを進めるため、市民が活動しやすい環境づくりを行う。
 日吉地区をはじめ幸区には多くの史跡や自然、市民活動があるが、個々別々の動きを連携して地域資源を活かすとともに、保全・継承することが必要。
 高齢化団地活性化のモデルとしてシニアの能力を活用して河原町団地等、地域の活性化を図る。

	地域資源の活用と市民活動のネットワーク	音楽によるまちづくりの推進
検討の方向	市民活動ネットワークの活性化 地域資源を活かした取組 ボランティア・市民活動の裾野の拡大	幸区の特徴、魅力のアピール より多くの区民に音楽をとおして、音楽や地域に関心をもってもらう
区内の取組事例	「さいわい市民活動懇談会」、「まちづくり推進委員会」などによる活動 市民活動を支援し、協働によるまちづくりを進める取組みを実施。 「夢こんさあと」、「リバーウォッチング」、「花クラブ」などの活動 地域の身近な自然環境や音楽に親しむための取組みを実施。 「幸市民協働プラザ」と「市民活動支援コーナー」の設置および活用 市民活動、交流を支援する場や、情報を提供。	
専門部会での委員意見	活動団体が情報交換や交流により相互の活動を理解すると共に、連携・協力しあう。 活動団体が連携し、歴史・自然等の地域資源を共有化していく必要がある。 地域活動への参加が期待される団塊の世代や、若い世代等に対し、市民活動に入りやすく、わかりやすい情報提供が必要。 情報化、高齢化が急速に進む中、高齢者がパソコンを生活、社会参加に役立てる方法を指導するしくみ、場の形成が期待される。シニア人材とITの活用による地域（団地）活性化を提案したい。 「市民活動」の範囲等を明確化して検討することは必要だが、サークル活動等も「市民活動」に発展することを認識しておくことが重要。 ネットワークには、地域の財産を大事に思う気持ちなど、目標の共有化が必要。 モデル地区という形で設定し、みんなに見てもらえるだけでも、やりがいになり、新しい人の参加の糸口となる。	区民に音楽や幸区らしさをアピールし、幸区に親しみ、愛着を持ってもらう。 区内のプロ音楽家のネットワークをつくりたいが、紹介するための基準や方法、プライバシーの問題等への対処が不明確であり、改善が必要。 身近な会場での開催、他のイベントや活動、講演や他の芸術活動等とジョイントしたコンサートなど、区民に音楽や地域に触れ、関心を持ってもらう機会を増やす必要がある。 音楽を入れる、核となるものを決める等、推進モデルをつくる。地域の動きとして日吉、河原町があるので、すでに進んでいるところで、みんなが協力して行う。 特色ある音楽会として、子育てや健康づくりの講演会と一緒にやるのもよい。 やることは大変だが、やらなくてはいいことはない、やってみて判断するのがよい。



解決に向けたまとめ
(まとめのキャッチフレーズ) 知ってもらおう！ 地域の生活を豊かにする活動 一つひとつがつながることで 広がる魅力
地域の生活を豊かにする活動を、モデル地区を設けて、多くの人に見て、知ってもらう。また、目的(地域の財産を大事に思う気持ちなど)を共有しながら、活動の一つひとつがつながることから、新たな参加の場づくり、やりがいを高めるなど活動の魅力が広がっていくことを期待しています。
実現に向けたアクション
* 各委員が属する団体などが、地域での取組や、お互いのつながりを広めることが、テーマの実現に向けた大きな推進力へ。 日吉地域の地域資源を活かしたネットワークづくりを行う 市民の活動に関する情報提供、活動拠点の活性化を行う 健康づくり、子育ての取組と連携した音楽会を行う 身近な場所での出張コンサートの開催

